

一般会計繰入金の推移（過去5年間）

(1) 自動車運送事業

(単位 百万円)

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
負 担 金	福 祉 乗 車 証	1,140	1,086	1,048	985	974
	敬 老 乗 車 証	2,950	3,004	3,042	3,105	3,116
	計	4,090	4,090	4,090	4,090	4,090
補 助 金	地域公共交通確保維持改善事業費 (バスロケ・ノンステップバス)	51	28			
	地域公共交通確保維持改善事業費 (ノンステップバス)			15	9	
	バス利用促進等総合対策事業費 (バス接近表示器)			6	7	8
	低公害車普及促進対策費	78	20	20		
	共 済 追 加 費 用	306	180	152	104	
	公共施設再生可能エネルギー等 導入事業 (営業所非常用電源設備整備)			38	62	
	バス利用促進等総合対策事業費 (ICカードシステム整備)			37		
	建 築 物 耐 震 対 策	1	1			
	地方公営企業会計制度改正対応	2				
	熊本地震被災地支援					1
	生 活 支 援 路 線	462	462			
	計	900	690	269	182	8
合 計	4,990	4,780	4,359	4,272	4,098	

注1 業務用乗車券負担金を除きます。

注2 計数はそれぞれ四捨五入しているため、合計において一致しないものがあります。

(交通局作成資料)

(2) 高速鉄道事業

(単位 百万円)

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
負担金	福祉乗車証	344	321	303	279	272
	敬老乗車証	982	1,005	1,023	1,047	1,054
	計	1,326	1,326	1,326	1,326	1,326
補助金	建設改良費	46	22	63	149	11
	特例債等元利償還金	3,157	2,968	2,481	2,900	2,819
	基礎年金拠出金公的負担分	115	106	122	127	123
	長期借入金元利償還金	1,072	1,053	1,004	954	431
	建築物耐震対策	1				20
	地方公営企業会計制度改正対応	2				
	熊本地震被災地支援					1
	高資本費対策	900				
	烏丸線可動式ホーム柵整備事業 (基本設計)	3				
	計	5,296	4,150	3,670	4,131	3,404
出資金	建設改良費	585	478	780	1,049	979
	地下鉄駅賑わい創出事業	347	67	129	99	118
	経営健全化対策	7,696	6,123	7,346	7,273	5,878
	東西線旧第三セクター区間の鉄道資産取得	1,368	1,056	1,076	1,096	1,117
	計	9,997	7,724	9,331	9,517	8,091
合 計		16,619	13,199	14,326	14,974	12,822

注1 業務用乗車券負担金を除きます。

注2 計数はそれぞれ四捨五入しているため、合計において一致しないものがあります。

(交通局作成資料)

一般会計繰入金の他都市比較について（平成27年度決算）

(1) 自動車運送事業

(単位 百万円)

区分	京都市	仙台市	東京都	川崎市	横浜市	名古屋市	大阪市	神戸市	北九州市
負担金	4,090	1,216	8,980	1,482	5,058	6,877	3,862	1,887	0
補助金	182	3,010	521	1,208	581	3,646	676	559	130
出資金	0	120	0	0	0	0	0	200	0
合計	4,272	4,346	9,501	2,690	5,639	10,523	4,538	2,646	130

(2) 高速鉄道事業

(単位 百万円)

区分	京都市	札幌市	仙台市	東京都	横浜市	名古屋市	大阪市	神戸市	福岡市
負担金	1,326	2,395	822	7,123	2,247	8,760	4,373	1,454	391
補助金	4,131	5,020	8,145	6,077	4,820	7,930	4,525	3,907	7,116
出資金	9,517	3,586	6,687	4,485	2,081	2,387	244	498	1,356
合計	14,974	11,001	15,654	17,685	9,148	19,077	9,142	5,859	8,863

注 計数はそれぞれ四捨五入しているのので、合計において一致しないものがあります。

財政状況の他都市比較について（平成27年度決算）

(1) 自動車運送事業

(単位 百万円)

	京都市	仙台市	東京都	川崎市	横浜市	名古屋市	大阪市	神戸市	北九州市
経常収入	20,778	9,839	37,684	9,293	20,535	23,521	12,983	10,977	1,698
経常支出	18,397	10,340	38,423	8,904	18,739	21,984	11,755	10,887	1,653
経常損益	2,381	△ 501	△ 739	389	1,796	1,537	1,228	90	45
繰越利益剰余金 又は累積欠損金	3,439	△ 4,821	1,215	△ 2,548	△ 1,827	△ 40,296	△ 79,431	827	△ 1,530
資金剰余又は 累積資金不足	2,965	△ 220	22,858	5	6,747	△ 1,222	△ 15,749	△ 1,610	1,550

(2) 高速鉄道事業

(単位 百万円)

	京都市	札幌市	仙台市	東京都	横浜市	名古屋市	大阪市	神戸市	福岡市
経常収入	33,267	47,504	18,056	159,515	52,526	91,157	162,995	25,498	35,299
経常支出	32,419	38,702	16,212	133,658	44,153	78,870	124,705	23,322	30,568
経常損益	848	8,803	1,845	25,857	8,373	12,287	38,290	2,176	4,730
繰越利益剰余金 又は累積欠損金	△ 309,322	△ 246,028	△ 87,724	△ 327,530	△ 179,755	△ 264,577	170,655	△ 80,416	△ 136,907
資金剰余又は 累積資金不足	△ 30,918	63	△ 1,398	133,461	5,272	△ 12,054	134,197	△ 1,891	△ 20,775

注 計数はそれぞれ四捨五入しているのので、合計において一致しないものがあります。

路線別乗客数と営業係数（平成28年度）

系 統	お客様数 (1日平均)	営業係数	系 統	お客様数 (1日平均)	営業係数	系 統	お客様数 (1日平均)	営業係数
1	3,947人	108	51	1,200人	119	204	11,223人	77
3	13,094人	82	55	1,805人	109	205	34,888人	76
4	7,297人	83	58	291人	200	206	28,287人	59
5	13,136人	83	59	7,106人	85	207	13,977人	59
6	2,609人	93	65	959人	153	208	3,724人	102
8	1,269人	151	67	285人	122	北1	2,106人	80
9	11,480人	75	69	1,936人	164	北3	2,165人	113
10	3,727人	111	70	1,851人	93	北8	2,793人	115
11	4,685人	97	71	2,788人	130	西1	764人	190
12	7,202人	78	73	3,652人	98	西2	3,986人	140
13	4,548人	147	75	1,470人	135	西3	1,237人	191
15	2,594人	100	78	895人	177	西4	1,241人	140
16	1,115人	212	80	2,784人	98	西5	1,544人	192
17	6,513人	61	81	3,675人	115	西6	1,251人	153
18	2,957人	177	84	896人	229	西8	1,712人	167
19	786人	175	86	2,157人	78	南1	1,005人	235
20	1,289人	173	88	683人	101	南2	1,678人	146
22	1,338人	191	91	3,837人	112	南3	625人	150
26	5,390人	93	93	5,657人	91	南5	2,062人	92
27	2,585人	135	100	8,195人	51	南8	560人	196
28	5,356人	96	101	4,533人	64	M1	1,218人	97
29	2,766人	112	102	1,911人	73	循環1	736人	124
31	1,272人	122	103	650人	81	循環2	565人	170
32	3,972人	103	104	1,138人	89			
33	2,457人	124	105	977人	94			
37	5,590人	98	106	929人	83			
42	691人	158	110	1,440人	79			
43	859人	159	201	12,757人	73			
46	10,140人	82	202	13,682人	77			
50	5,919人	90	203	17,491人	69			

注1 58, 86, 88, 106, 循環1号系統（100円循環バス）のお客様数は、
運行日数（土曜・休日に運行。ただし、循環1号系統のみは1月1日を除く。）の平均です。

券種別収入状況について（過去3年間）

(1) 市バス

(単位 千円)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
定期 外	普通券	6,325,942	5,096,181	4,756,119	
	バス地下鉄連絡券	15,087	13,946	10,983	
	ICカード	502,478	2,574,449	3,424,685	
	回数券	2,051,335	1,742,828	1,628,386	
	昼間回数券	310,582	294,601	287,302	
	一日カード	2,667,846	2,922,657	2,998,932	
	一日乗車券	122,896	132,056	122,457	
	二日乗車券	96,891	105,932	97,746	
	その他	2,521	1,763	3,771	
	小計	12,095,578	12,884,413	13,330,381	
定期	通勤	247,207	240,199	249,836	
	通勤フリー	2,079,874	2,129,023	2,233,452	
	通学(甲)	519,540	511,682	529,775	
	通学(乙)	248,472	250,580	256,595	
	通学(丙)	30,678	29,181	29,521	
	通勤通学	0	0	0	
	バス 連絡 地下 鉄	通勤	7,503	7,127	5,274
		通勤フリー	294,430	302,207	315,556
		通学(甲)	95,761	96,041	95,534
		通学(乙)	26,395	26,093	26,204
		通学(丙)	2,323	1,905	2,064
		全線	40,580	41,213	42,910
	特定 割引	通勤	837	924	1,546
		通勤フリー	7,765	8,406	8,363
		通学(甲)	718	542	593
		通学(乙)	292	270	281
		通学(丙)	0	0	0
	選挙用特殊乗車券	152	0	78	
	払戻	△ 71,084	△ 62,363	△ 64,991	
	小計	3,531,443	3,583,030	3,732,591	
計	15,627,021 <14,483,263>	16,467,443 <15,247,620>	17,062,972 <15,799,040>		
敬老等	4,162,953 <4,157,549>	4,164,006 <4,158,524>	4,161,621 <4,156,315>		
合計	19,789,974 <18,640,812>	20,631,449 <19,406,144>	21,224,593 <19,955,355>		

注1 合計欄の下段〈 〉内は、消費税及び地方消費税相当額を除いた額です。

2 他事業者との企画乗車券を含みます。

(交通局作成資料)

(2) 地下鉄

(単位 千円)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
定期 外	普通券	8,124,258	7,784,071	7,042,754	
	ICカード	6,568,213	7,750,333	8,864,211	
	特定割引券	36,137	37,347	36,516	
	バス地下鉄連絡	14,351	13,372	10,624	
	回数券	573,688	577,920	547,100	
	昼間回数券	88,340	89,361	86,303	
	一日乗車券	122,586	131,730	122,151	
	二日乗車券	96,889	105,930	97,744	
	地下鉄1day	622,515	690,525	729,154	
	その他	58,064	61,291	62,829	
	団体券	21,888	24,336	23,755	
	精算金	50,242	47,889	40,244	
	小計	16,377,171	17,314,105	17,663,385	
	定期	通勤	4,823,580	4,911,639	5,008,669
通学(甲)		1,543,116	1,563,004	1,573,550	
通学(乙)		624,398	643,018	649,266	
通学(丙)		37,514	35,975	35,695	
通勤通学		386	347	227	
バス 連絡 地下 鉄		通勤	66,203	70,216	66,772
		通学(甲)	106,251	107,051	106,452
		通学(乙)	32,740	32,906	33,394
		通学(丙)	2,803	2,396	2,517
		全線	39,190	39,984	41,630
		通勤フリー	368,577	378,694	395,342
特定 割引		通勤	15,456	16,554	18,172
		通学(甲)	1,522	1,554	1,689
		通学(乙)	419	675	658
		通学(丙)	14	12	11
選挙用特殊乗車券		255	0	86	
払戻		△ 147,298	△ 140,748	△ 144,768	
小計	7,515,126	7,663,277	7,789,362		
計	23,892,297 <22,157,317>	24,977,382 <23,127,206>	25,452,747 <23,567,358>		
敬老等	1,398,952 <1,393,548>	1,400,006 <1,394,524>	1,397,621 <1,392,316>		
合計	25,291,249 <23,550,865>	26,377,388 <24,521,730>	26,850,368 <24,959,674>		

注1 合計欄の下段〈 〉内は、消費税及び地方消費税相当額を除いた額です。

2 他事業者との企画乗車券を含みます。

(交通局作成資料)

バス待ち環境の現状及び実績について(平成28年度, 29年度)

(単位:箇所)

項 目	平成28年度実績	平成29年度実績 (平成29年8月末)	設置累計 (平成29年8月末)
バス接近表示器	80	0	523
上屋	57	1	601
うち広告付き上屋	30	0	201
うちテント式上屋のリニューアル	0	1	1
ベンチ	70	3	827
ソーラー式バス停照明	103	0	229
バスの駅	10	2	42

(1) バス接近表示器

平成28年度は、バスの駅を含む80箇所に設置し、3箇年で、電源が確保できる等の条件を満たすバス停(230箇所)に設置を完了しました。

(2) 上屋

平成28年度は、これまで広告付き上屋の設置が進んでいなかった周辺部等において、交通局が主体となり、新設・更新を合わせて25箇所のバス停に上屋を整備しました。また、民間活力を導入した広告付きバス停下屋の設置に継続して取り組み、30箇所のバス停に整備しました。このほか、バスの駅として2箇所に上屋を設置しました。

平成29年度は、さらに、テント式上屋のリニューアルを進めており、8月末現在、1箇所整備しています。

(3) ベンチ

従来のベンチよりも小型のベンチを活用するなど工夫を行い、平成28年度は、新設・増設・更新を合わせて70箇所に整備しました。

平成29年度は、8月末現在、バスの駅を含め、3箇所に設置しました。

(4) ソーラー式バス停照明

平成28年度は、夜間における時刻表の視認性及び安全性を向上させるため、電源の確保が困難なバス停103箇所へ設置しました。

(5) バスの駅

平成28年度は、地域の皆様や事業者の方々、公共施設に御協力をいただき、歩道が狭くバス停施設の設置が困難な箇所やコンビニエンスストアなどを中心に10箇所へ設置しました。

平成29年度は、8月末現在、2箇所に設置しました。

(交通局作成資料)

京都市域内交通機関別輸送状況の推移（一日あたり）

平成28年度は、全庁を挙げた「歩くまち・京都」の公共交通優先の取組が浸透してきた結果、前年度に引き続き、自家用自動車の輸送人員が減少し、輸送人員合計では1日当たり7万7千人減少しました。また、市バス・地下鉄の輸送人員については前年度に引き続き大幅に増加したことから、全交通機関の輸送人員に占める構成比率が、市バスが1.1ポイント増の17.7%、地下鉄が1.0ポイント増の18.4%となりました。

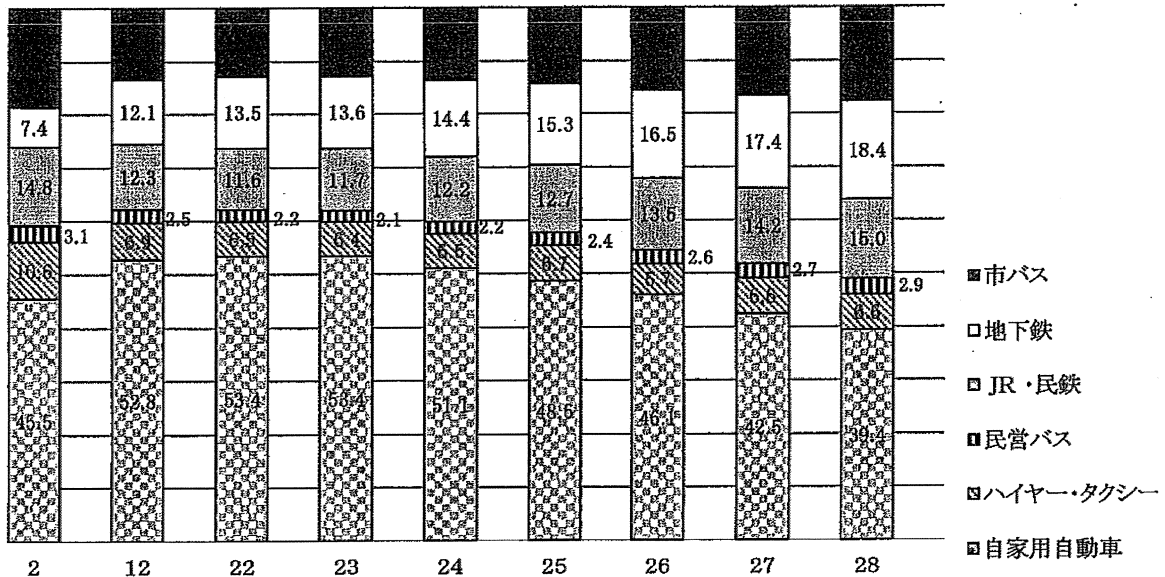
(単位：千人・%)

交通機関	年度	2		12		22		23		24		25		26		27		28	
		輸送人員	構成比率	輸送人員	構成比率	輸送人員	構成比率	輸送人員	構成比率	輸送人員	構成比率	輸送人員	構成比率	輸送人員	構成比率	輸送人員	構成比率	輸送人員	構成比率
市営	市バス	470	18.6	336	13.4	314	12.8	314	12.8	321	13.6	326	14.3	341	15.6	353	16.6	363	17.7
	地下鉄	188	7.4	305	12.1	330	13.5	334	13.6	339	14.4	348	15.3	359	16.5	372	17.4	379	18.4
	計	658	26.0	641	25.5	644	26.3	648	26.4	661	28.0	674	29.6	700	32.1	725	34.0	742	36.1
JR・民鉄	375	14.8	311	12.3	287	11.6	287	11.7	287	12.2	287	12.7	294	13.5	302	14.2	308	15.0	
民営バス	79	3.1	62	2.5	53	2.2	52	2.1	53	2.2	55	2.4	57	2.6	57	2.7	59	2.9	
ハイヤー・タクシー	267	10.6	174	6.9	159	6.5	157	6.4	154	6.5	152	6.7	124	5.7	141	6.6	137	6.6	
自家用自動車	1,152	45.5	1,327	52.8	1,310	53.4	1,315	53.4	1,206	51.1	1,105	48.6	1,006	46.1	907	42.5	809	39.4	
合計	2,531	100.0	2,515	100.0	2,453	100.0	2,459	100.0	2,361	100.0	2,273	100.0	2,181	100.0	2,132	100.0	2,055	100.0	

注 1 本表は、京都市域内での旅客流動(市内O・D)を基礎として算出したものです。

2 10年度以降のハイヤー・タクシーについては、個人を除きます。

〈構成比率のグラフ(数値は%)〉



(交通局作成資料)